

総合的な学習の時間指導案

福山市立新市小学校

教諭 竹内 亮 山名 智美

- 1 学 年 第6学年 46人
- 2 場 所 多目的教室
- 3 単元名 「新市伝統つなげ隊～地域の宝を未来に残そう～」
- 4 単元について

<児童観>

本学年の児童は、「緋の伝統つなげ隊！」の学習として、地域の方からの備後緋についての聞き取りや、あい染め体験を通して備後緋に愛着や課題意識をもち、たくさんの人に備後緋の良さを知ってもらいたいという思いをもつことができている。また、備後緋のPRのために、パンフレット作りや、昨年度の6年生が作成した「備後緋かるた」の販売、備後緋を用いた地域の夏祭でのファッションショーなどを行った。また、「綿をそだてよう」「くわいをつくろう」では、これまでの栽培活動の経験を生かし、備後緋の原料となる綿、福山市特産のくわいを育てている。自分たちで見通しを持ち、種植え、草取り、水の管理等を行い、栽培の大変さを感じながらも収穫を楽しみにし、生長の様子を観察している。

アンケート項目	とても 思う	まあまあ 思う	あまり 思わない	思わない
総合的な学習の時間は楽しい。	73%	27%	0%	0%
地域についての関心が高まってきた。	64%	17%	19%	0%
自分の思いを人前でもはっきり言うことができる。	29%	38%	29%	5%
自分の役割と責任を果たすことができる。	26%	64%	7%	2%
自分には良いところがある。	14%	27%	32%	27%
将来の夢や目標をもっている。	64%	14%	5%	17%

総合的な学習の時間に関するアンケート結果は、上記のような結果であった。「総合的な学習の時間が楽しい。」の肯定的評価は100%であり、総合的な学習の時間には楽しく、意欲的に取り組んでいることがわかる。また、「地域についての関心が高まってきた。」の肯定的評価は81%であり、地域教材や人材の活用により、地域への関心や愛着が高まってきていることがわかる。

しかし、「自分の思いを人前でもはっきり言うことができる。」の肯定的評価は67%であり、自分の意見や思いを堂々と発言したり、表現したりすることに課題がある。また、「自分には良いところがある。」と肯定的に答える児童は41%であり、自己肯定感が低いという課題がある。

<単元観>

本単元は、福山の名産である「くわい」と、新市の名産である「備後緋」という地域教材を活用し構成したものである。

日本一の生産量を誇る「くわい」の探究活動や生産活動を通して、育てている人の苦労や思いに気付かせ、収穫の喜びや食べ物の大切さを感じさせることができる。

約150年前から作られている備後緋は、日本三大緋の一つであり、生産量では日本一を誇るほどの産業であった。しかし、時代の流れとともに需要が減り、緋を製作する企業は激減しており、伝統を継承していくことが危ぶまれている。この現状から、「備後緋のPRを通して、新市町内の人に、みんなで緋を守り、広めていこうとする思いをもってもらい、商品を買ってもらおう。」ことを目標とし、活動を進めることで、この地域に根差した問題であることに気付かせる。そして、そこに関わる人の思いを受け止め、自分たちにできることは何かを考えて実践する態度を育てていくこ

とができる。また、友だちや地域の方々との交流を深めながら解決していくことで、目標を実現することの達成感や充足感を実感させ、自己肯定感を高められると考える。

探究活動では、地域の教材を用いることで「ひと」「こと」「もの」が現実の社会の中でどう働いているのか、何度でも自分で見たり聞いたり調べたりすることができ、緋について詳しく具体的に探究していくことができる。このことにより、地域という学びのフィールドの中で、自ら学ぶ目標を定め、何をどのように学ぶのかという、主体的な学習の仕方を身につけることができると考える。さらに、体験的な学習や表現活動を重視した活動を通して、学ぶ喜びや意義を自ら見出すことができる。

この学習を通して、人と人とのつながりや助け合っるとともに生きていく社会、先人の知恵や伝統を守ろうとする地域の方の生き方について学び、地域への愛着や誇りをもち、自己の生き方を見つめることのできる児童を育てられると考える。

<指導観>

指導に当たっては、地域の伝統について調査し、体験したことを地域へ発信していくという目的をはっきりもたせることで、主体的・共同的に学習に取り組ませたい。また、全体を通して様々な言語活動を仕組み、表現力を高めさせたい。そして、地域の方との関わりを多く持たせ、地域の方の考え方や生き方を自分と比べさせることを通して、自己の生き方を見つめさせるようにしたい。

第一次「地域と自分とのつながりを考えよう」では、遠足での地域の遺跡・史跡めぐりにより、歴史の深い新市について理解を深める。また、地域の歴史民俗博物館の見学を通して、福山市の伝統工芸品等についても学び、関心を高める。新市や福山の名産、特に「備後緋」「くわい」について触れさせ、どんなものか探究したいという思いを持たせる。

第二次「学習計画を立てよう」では、第一次の思いを基に、備後緋に詳しい地域の方に話を伺う。また、聞きとりから、備後緋の伝統が途絶えかけていることや地域の方の緋への思いに着目させ、課題意識を持たせる。備後緋の伝統を守るために自分たちにできることを考えさせ、「備後緋のPRを通して地域の人に、みんなで緋を守り、商品を使おうという思いをもってもらう。」という目的を設定させ、活動計画を立てる。

第三次「緋の伝統つなげ隊」では、備後緋の様々なPR活動を行う。「緋商品開発プロジェクト」では、備後緋に関する商品を2つ開発し、販売を通してPR活動を行う。一つ目は「備後緋カルタバージョンアップ大作戦！」として、昨年度の6年生が作成した備後緋のカルタをひきつぎ、販売にむけての準備をする。備後緋について詳しくなるために、探究内容を決め、調査をしていく。課題追究の場面では、地域の方から聞き取りを行ったり、しんいち歴史民俗博物館を利用したり、実際に藍染の体験をさせたりする。こうした活動を通して、コミュニケーション力の幅を広げ、必要な情報を適切な手段で収集させ、情報収集力を高めさせていきたい。緋カルタの販売時には、自分からお客さんに声をかけ、緋の良さや作成時の思いを相手に分かりやすく伝えられるようにする。二つ目は「第二のお土産開発プロジェクト！」として、お土産品となるお菓子を開発させる。まず、夏休みを利用して、全国のお土産品や名物について調査させて情報収集を行う。また、地域の和菓子屋さんや市役所の広報課の方からも聞きとりを行い、それを整理・分析して、お土産開発のためのポイントとなる観点を自分たちで作らせる。グループに分かれてお菓子作りを行うことで、一人一人の役割を明確にし、責任をもって最後まで取り組めるようにさせたい。「備後緋ファッションショー復活プロジェクト！」では、家庭科の学習を生かし、自分たちで備後緋を使った服や小物を作成させ、地域の方に向けたファッションショーを行う。地域の方に、備後緋を使ってみたいと思ってもらえるよう、文章や動き、衣裳、音楽などを組み合わせて表現を工夫させ、表現力を付けたい。また、ファッションショーは舞台を変えて何度でも行う。発表後には、自分たちの課題を整理させ、改善させることを明確にさせ、レベルアップを図ることにより、自分の成長に気付けるようにする。これまでの学びを、多くの人に伝えるための活動を通し、一人ではできないことも、仲間がいることで成し遂げられるということを実感させ、がんばりやよさを互いに認め合う中で、自己肯定感やコミュニケーション能力を高めさせたい。「綿を育てよう！」では、歴史博物館で頂いた種を植え、栽培活動を行わせる。育て方を調べ見直しをもって行い、収穫したもので糸をつむぎ、備後

餅を織るまでの苦労や喜びを味わわせたい。

第四次「くわいを育てよう！」では、植え付けから、収穫までの栽培活動を行わせる。特に夏場の水の管理の大変さ、収穫時の水温の冷たさなどの苦労や喜びに触れさせ、生産と労働の意義について考えさせたい。

第五次では、これまでの活動を振り返り、餅の探究活動やくわいの生産活動を通してできた地域の方とのつながりに感謝をする、「地域・家族にありがとうプロジェクト！」を行う。お世話になった方に感謝の気持ちをどのように表せば喜んでいただけるのかを考えさせ、収穫したくわいを用いて料理を作らせる。そして、活動を通して感じた自分の思いを伝える場を設ける。地域と自分のつながりを改めて振り返ることで、ふるさと新市への誇りや愛着を高めたい。また、活動を通して、地域の方とのコミュニケーションを取らせ、新市に住む一員としてできたつながりをこれからの生活の場面で積極的に生かし、新市に住む一員として地域のためにどんなことができるのか、考えるきっかけにしたい。

第六次では、本単元の学習を通しての自己の成長を振り返らせることで、児童に自信と意欲、自己肯定感を高めさせたい。また、この学習から、これからの自分の生き方を見つめさせ将来に向けてどのように成長していきたいか、どのような自分になりたいかをじっくり考えさせるようにする。

5 単元の目標

- ・ 学習内容に関心を持ち、意欲的に調べ、進んで学習に取り組もうとする。 (学習への意欲)
- ・ くわいを育てたり、餅を地域に発信したりすることについての、自分なりの課題をもつことができる。 (課題発見力)
- ・ 課題追究の計画を立て、自分なりの手段を選び、最後までやり切ることができる。 (課題追究力)
- ・ 課題を解決するために必要な情報を選択・活用し、相手の考えを認めたり、自分の考えに取り入れたりすることができる。 (課題追究力)
- ・ 課題について調べたことを基にして、いろいろな方法で自分の考えをわかりやすく表現する。 (表現力)
- ・ 活動を通して、自分の成長や友だちのよさに気付く。 (評価力)
- ・ 自分のくらしとくわいや餅とのつながりについて考えたことを、これからの自分のくらしにかすことができる。 (生活活用力)

6 つけたい力と単元の評価規準

つけたい力		評価規準
学習への意欲(ア)		①学習内容に関心をもっている。
学ぶ力	課題発見力(イ)	①学習内容に対する自分の課題を見付けている。
	課題追究力(ウ)	①問題解決に向けた自分なりの調査活動方法を見付けている。 ②多様な情報を収集し、整理・分析している。
	表現力(エ)	①伝えたいことを相手に分かりやすく表現している。 ②目的や相手に応じて、いろいろな方法で表現している。
	評価力(オ)	①自分の成長や友だちのよさに気づき、自分を高めようとしている。
生き方の探究	生活活用力(カ)	①学習したことを生かし、自分ができることに取り組んでいる。

7 指導と評価の計画（全70時間）

次 (時間)	主な学習活動 (○) 児童への手立て (☆)	評価規準 (評価方法)	教科等との関連
第一次 (3)	<p>「地域と自分とのつながりを考えよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 福山特産について調べる。① ☆ 昨年の六年生から引き継いだ畑でくわいを育てたいという意欲を高める。 ○ 新市の史跡、遺跡を巡り、歴史民俗博物館での見学を行う。(遠足) ☆ 新市の歴史に触れ、ふるさと新市探究への意欲を高める。 ○ 新市の名物や名産について調べる。②③ ☆ 地域の方からの聞き取りやインターネットでの調査を通して、備後緋への関心を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の特産についての学習内容に関心をもっている。(ア)① (行動観察・ノート) ・ 地域の特産についての学習内容に関心をもっている。(ア)① (行動観察・ノート) ・ 多様な情報を収集している。(ウ)② (行動観察・ワークシート) 	<p>道徳 郷土の文化と伝統を大切にしている人たちの努力を知り、郷土や国を愛する心情を養う。</p> <p>社会 地域の歴史事象について自ら調べ、年表作りなどの表現活動を通して、日本のあゆみを概観し、時代の流れをつかむことができる。</p>
第二次 (2)	<p>「学習計画を立てよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 一年間の学習計画を立て、見通しをもつ。①② ☆ これまでに調べたことや地域の方の言葉を基に、目的を設定し、活動内容を決めさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の特産物の現状から課題を見付けている。(イ)① (行動観察・発言) ・ 問題解決に向けた調査方法や活動内容を考えている。(ウ)① (行動観察・ノート) 	
第三次 (50)	<p>「緋の伝統つなげ隊！」 ＜緋商品開発プロジェクト ～緋カルタバージョンアップ大作戦！～＞ (7)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 昨年度の6年生から引き継いだカルタで遊び、目的を設定する。① ☆ カルタにどんなことが書いてあるかを再確認しながら意欲を高め、カルタの販売にむけて目的を設定させる。 ○ 活動計画を立て、グループに分かれて調査・準備をする。(袋・ロゴ・パッケージ・パンフレット) ②③④⑤⑥ ☆ インターネットや本を用いた個人調査、DVD鑑賞、新市歴史民俗資料館での聞き取り調査により、情報を収集させ、必要な情報を取り出させる。 ☆ 買う人に備後緋のよさや自分たちへの思いが伝わるように表現させる。 ○ 緋カルタを販売する。(福祉祭り) ☆ 自分から声をかけ、備後緋のPRを行わせる。 ○ 活動を振り返る。⑦ ☆ 目的が達成できたか、自分にはどんな力がついたかを考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 備後緋について関心をもっている。(ア)① (行動観察・ノート) ・ 学習内容に対する自分の課題を見付けている。(イ)① (発言・ワークシート) ・ 問題解決に向けた自分なりの調査活動方法を見付けている。(ウ)① (行動観察・ワークシート) ・ 多様な情報を収集し、整理・分析している。(ウ)② (行動観察・ノート) ・ 目的や相手に応じて、いろいろな方法で表現している。(エ)② (行動観察・ノート) ・ 自分の成長や友だちのよさに気づき、自分を高めようとしている。(オ)① (発言・ノート) 	<p>道徳 私たちの生活が、互いの助け合いや協力によって成り立っていることを理解し、感謝する心情を養う。</p> <p>国語 「町のよさを伝える」ために、書く事柄を収集し集めた事柄をパンフレットの構成に沿って整理することができる。</p> <p>国語 話題に沿って、話し手の意図をとらえながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめる。</p> <p>国語 狂言のおもしろさから、現代に通じる昔の人のものの見方や感じ方について考えることができる。</p> <p>家庭 身の回りにある、中に入る物の大きさや形を考えた布製品を探し、自分が作るものを考えることができる。</p>

<p><第二のお土産開発プロジェクト！> (16)</p> <p>○ 目標を設定し、活動計画を立てる。①</p> <p>☆ 何ができたらゴールかを話し合い、明確にさせる。</p> <p>○ お土産品調査をし、おかし作り○カ条を決める。②③④</p> <p>☆ 各地のお土産品の工夫や良さを調べたり、備後餅の商品を販売している和菓子屋さんインタビュー調査を行ったりさせ、整理・分析をさせる。</p> <p>○ グループに分かれて調査・プレゼン作成を行う。④⑤⑥</p> <p>☆ お菓子にどんな情報と思いを取り入れるかを考え、地域の方への聞き取りなどで調査をし、菓子作りを行い、中間発表への準備をさせる。</p> <p>○ 中間発表会⑦⑧</p> <p>☆ 伝えたい中身が伝わるように発表させ、相互評価による見直しをさせる。</p> <p>○ アドバイスを整理・分析し、まとめる。発表に向けて準備・練習をする。⑨⑩⑪</p> <p>☆ 自分たちの思いが伝わるように、表現を工夫させる。</p> <p>○ O-1 グランプリを開催し、商品として販売するお菓子を決める。⑫ (本時 12/16)</p> <p>☆ これまでお世話になった方や保護者の方に審査をしてもらう。</p> <p>○ 活動を振り返り、計画を立てる。⑬</p> <p>☆ 決定したお菓子の販売に向けた計画を立てさせる。</p> <p>○ グループに分かれて販売の準備をする。⑭⑮⑯</p> <p>☆ ワークショップを行い、パッケージデザインや値段設定、販路などを設定させる。</p> <p>○ お菓子の販売をする。(公民館祭り)</p> <p>☆ 自分たちの思いが伝わるように、表現を工夫させる。</p> <p><綿を育てよう！> (2)</p> <p>○ 綿の栽培計画を立てる。①</p> <p>☆ 綿の栽培に向けて見通しをもたせる。</p> <p>○ 綿を育てる。</p> <p>☆ 草取り・植ええ・水の管理・除草作業に責任をもって取り組ませる。</p> <p>○ 綿を収穫しよう。②</p> <p>☆ これまでの栽培活動を振り返り、収穫の喜びを感じられるようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習に対する自分の課題を見付けている。 (イ) ① (ワークシート・発言) ・ 多様な情報を収集し、整理・分析している。 (ウ) ② (ワークシート・発言) ・ 目的や相手に応じて、多様な情報を適切に整理・分析し、おかし作りのポイントをまとめることができる (エ) ② (発言・ワークシート) ・ 学習したことを生かし、自分ができることに取り組んでいる。 (カ) ① (行動観察) ・ 目的や相手に応じて、いろいろな方法で表現している。 (エ) ② (発表・ワークシート) ・ 多様な情報を収集し、整理・分析している。 (ウ) ② (行動観察・ノート) ・ 目的や相手に応じて、いろいろな方法で表現している。 (エ) ② (行動観察・ワークシート) ・ 学習内容に対する自分の課題を見付けている。 (イ) ① (発言・ノート) ・ 多様な情報を収集し、整理・分析している。 (ウ) ② (行動観察・発言) ・ 目的や相手に応じて、いろいろな方法で表現している。 (エ) ② (行動観察・ワークシート) ・ 問題解決に向けた自分なりの調査活動方法を見付けている。 (ウ) ① (発言・ワークシート) ・ 地域の特産についての学習内容に関心をもっている。 (ア) ① (行動観察・ノート) 	<p>算数 資料の平均や散らばりを調べ、統計的に考察したり表現したりすることができる。</p> <p>国語 「絵」を見て、読み取ったことや感じたことを、分かりやすく工夫して書くことができる。</p> <p>社会 国内産業の発達の様子について調べ、産業の発達とともに働く人や公害の問題が起きたことをとらえることができる。</p> <p>道徳 自由の大切さを理解し、自他の自由を尊重するとともに、自分の責任を踏まえた自律的な行動をしようとする態度を養う。</p> <p>国語 自分の意見が説得力をもつように具体例や資料を集め、意見を明確に伝えるために文章構成の効果を考えることができる。</p> <p>算数 文章を読み、ケーキ作りに必要な計算や図を使って考えることができる。</p> <p>道徳 勤労の意味を知り、進んで人のためになる仕事をしようとする心情を育てる。</p> <p>図画工作 紙バンドを使い、織ったり編んだり組んだりして、生活に使えるものを用途に合わせて工夫して作る。</p>
---	---	--

<p><備後絃ファッションショー復活プロジェクト！> (25)</p> <p>○ 目標を設定し、活動計画を立てる。①</p> <p>☆ 目標を設定し、それに向かってどんな発表をしたいかを考えさせるようにする。</p> <p>○ ファッションショーに向けて準備をしよう。②③④⑤⑥⑦⑧⑨</p> <p>☆ グループに分かれてそれぞれテーマを考え、主体的に行えるようにする。</p> <p>○ グループごとに発表し合い、さらに練習する。⑩⑪⑫⑬⑭⑮</p> <p>☆ グループ間で見合い、フェスティバルに向けての意欲を高める。</p> <p>○ 備後絃ファッションショーPart I を開催しよう。(夏祭り)</p> <p>☆ 地域の夏祭りの舞台上で発表する。見に来てくださっている方に思いが伝わるように表現させる。</p> <p>○ 備後絃ファッションショーPart I を振り返り、課題を整理する。⑯</p> <p>☆ 備後絃ファッションショーPart I を振り返り、次のファッションショーに向けて改善するところを整理させる。</p> <p>○ 活動計画を立てる。⑰</p> <p>☆ 相手意識をもたせ、目標達成に向けてどんな発表にしたいかを考えさせる。</p> <p>○ 次のファッションショーにむけて準備・練習をしよう。⑱⑲⑳㉑㉒</p> <p>☆ 備後絃ファッションショーPart I の課題を踏まえ、次のファッションショーに向けてさらに準備・練習をさせる。</p> <p>○ 備後絃ファッションショーPart II・III・IV (県大会・福祉まつり・みんなで作ろうひろしま自慢発表大会) ㉓㉔</p> <p>☆ アンケートによる外部評価をいただき、自分たちの活動を振り返らせる。</p> <p>○ 活動を振り返ろう。㉕</p> <p>☆ 目標が達成できたかどうか、自分たちにどんな力がついたかを振り返らせる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習に対する自分の課題を見付けている。 (イ) ① (ワークシート・発言) ・ 目的や相手に応じて、いろいろな方法で表現している。 (エ) ② (行動観察・ノート) ・ 自分の成長や友だちのよさに気づき、自分を高めようとしている。(オ) ① (発言・ワークシート) ・ 伝えたいことを相手にわかりやすく表現している。 (エ) ① (行動観察) ・ 自分の成長や友だちのよさに気づき、自分を高めようとしている。(オ) ① (発言・ワークシート) ・ 学習に対する自分の課題を見付けている。 (イ) ① (ワークシート・発言) ・ 目的や相手に応じて、いろいろな方法で表現している。 (エ) ② (行動観察・ノート) ・ 伝えたいことを相手にわかりやすく表現している。 (エ) ① (行動観察) ・ 学習したことを生かし、自分ができることに取り組んでいる。(カ)①(ノート) 	<p>家庭 目的に合わせて、縫い方や製作手順を工夫し、製作の計画を立てることができるようにする。</p> <p>国語 自分の意見が説得力をもつように具体例や資料を集め、意見を明確に伝えるために文章全体の構成の効果を考える。</p> <p>国語 話の構成を工夫しながら、場に応じた適切な言葉遣いで意見を主張することができる。</p> <p>音楽 詩と音楽が一体となって生み出される日本の歌曲の美しさを味わうようにする。</p>
--	---	--

<p>第四次 (2)</p>	<p>「くわいを育てよう！」(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ くわいの栽培計画を立てる。① ☆ くわいの栽培に向けて見通しをもたせる。 ○ くわいを育てる。 ☆ 草取り・植ええ・水の管理・除草作業に責任をもって取り組ませる。 ○ くわいを収穫しよう。② ☆ これまでの栽培活動を振り返り、収穫の喜びを感じられるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 問題解決に向けた自分なりの調査活動方法を見つけている。(ウ)① (発言・ワークシート) ・ 地域の特産についての学習内容に関心をもっている。(ア)① (行動観察・ノート) 	
<p>第五次 (9)</p>	<p>「地域・家族にありがとうプロジェクト！」(9)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ これまでの活動を振り返ろう。① ☆ 活動を通して感じたことから、地域の良さやお世話になった方への感謝の気持ちに気付かせる。 ○ 活動計画を立てる。② ☆ 地域の方や家族を招き、どんな会を開きたいか考えさせる。 ○ ありがとう会の準備をしよう。③④⑤⑥ ☆ 感謝の気持ちの表現方法を考えさせ、収穫したくわいで料理を作らせる。 ○ ありがとう会を開こう。⑦⑧ ☆ 地域の方に感謝の気持ちを伝え、地域への愛着をより高められるようにする。 ○ 活動を振り返ろう。⑨ ☆ 地域の方の活動や家族への思いを振り返り、自分の生き方についても考えられるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の成長や友だちのよさに気づき、自分を高めようとしている。(オ)① (発言・ノート) ・ 問題解決に向けた自分なりの活動方法を見つけている。(ウ)① (行動観察・ワークシート) ・ 伝えたいことを相手にわかりやすく表現している。(エ)① (行動観察・発言) ・ 自分の成長や友だちのよさに気づき、自分を高めようとしている。(オ)①(ノート) 	<p>道徳 社会の一員としての自覚をもつて公德を守り、進んでよりよい社会をつくらうとする意欲を高める。</p> <p>家庭 1食分の献立を考え、家族が喜ぶ楽しい食事の計画を立てることができる。</p> <p>国語 経験したこと、想像したことなどを基に、自分の考えをまとめて随筆を書くことができる。</p>
<p>第六次 (9)</p>	<p>「輝く未来につなげよう！」(9)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学んだことをふりかえろう。①②③④ ☆ 学んだことを文にして表し、整理させる。 ○ 自分の生き方を見つめよう。⑤⑥⑦⑧ ☆ 地域とのつながり確かめさせ、これからの新市を担う一員としてできること考えさせる。 ○ 「12歳の主張」家族に自分の思いをスピーチしよう。⑨ ☆ これまでの活動や一年の成長を振り返り、中学校に向けてや将来についての自分の思いをスピーチさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の成長や友だちのよさに気づき、自分を高めようとしている。(オ)① (発言・ノート) ・ 伝えたいことを相手にわかりやすく表現している。(エ)① (ノート・発表) ・ 学習したことを生かし、自分ができることに取り組んでいる。(カ)① (行動観察・ワークシート) 	<p>国語 小学校生活を振り返って心に残っていることを発表し、聞き手に印象付ける内容や表現を工夫することができる。</p> <p>道徳 将来に対する希望や夢を持ち、それにむかって努力しようとする心情を高める。</p> <p>特別活動 6年間の成長を振り返り、中学生としてのめあてをもつことができる。</p>

8 本時の学習

(1) 目標と評価

目標	課題について調べたことを基にして、いろいろな方法で自分の考えをわかりやすく表現する。
評価規準	伝えたいことを相手に分かりやすく表現している。 【表現力 エ①】

(2) 準備物

グループごとの準備物・ワークシート・アンケート・投票ボード

(3) 学習の展開

学習活動 ○予想される児童の反応	・指導上の留意点 ☆C児への手立て	評価規準 【つけたい力】 (評価方法)
1 前時までの学習について想起する。	<ul style="list-style-type: none"> 活動のゴールを確認し、^{オー} O (お土産) -1 グランプリに込めた思いを振り返る。 	
紺PRを通して、新市の方々に、備後紺を持って、使ってもらおう。		
2 本時の学習課題を確認する。		
来てくださった方が備後紺の良さを感じられるように、分かりやすく伝え、 O (お土産) -1 グランプリを成功させよう！		
3 本時のゴールを確認する。	<ul style="list-style-type: none"> 本時の課題と学習方法を確認し、学習の見通しをもたせる。 	
ゴール① わかりやすく伝えることができる。	レベル③ 一番伝えたいことをアピールするための工夫ができた。 レベル② 発表ポイントを全てクリアできた。 レベル① 発表ポイントを3つ以上クリアできた。	
ゴール② 発表者に感想や質問を伝えることができる。	レベル③ 自分のグループの発表と比べての感想や質問を伝えることができる。 レベル② 感想や質問を伝えることができる。 レベル① 感想や質問を書くことができる。	
	<ul style="list-style-type: none"> 児童が考えた発表のポイントを提示し、意識させる。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>【発表のポイント】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 聞いている人の方を向いて ② 発表原稿を見ずに、自分の言葉で ③ 声の調子を変えて ④ 動作をつけて ⑤ ていねいな言葉で </div>	
4 発表・意見交流をする。	<ul style="list-style-type: none"> 審査員 (和菓子屋さん・備後紺協同組合の方・市役所の方・女性会・老人会の方) の方や保護者・他校の先生の心をつかんだ商品が、販売されるこ 	

- ① プレゼンテーション
- ↓
- ② ワークシート記入
- ↓
- ③ 質問・意見交流

〈伝えたいこと〉

○ 「備後緋のかすれた模様の美しさ」を表現しました。

〈質問〉

○ なぜ、備後緋の売りをかすれにしたのですか。

○ 私たちのグループは、材料費も考えて120円にしたのですが、どれくらいの値段で販売できそうですか。

5 試食会を行う。

- ・ 作ったお菓子を来ている方に食べていただきPRをする。

6 結果発表

7 振り返りをする。

- ・ ワークシートに記入する。
- 一番伝えたいことをみんなで声をそろえて発表し、審査員の方が驚いていた。レベル③をクリアできたと思う。
- 優勝できなかったけれど、この活動を通して人前でも堂々と伝える力を付けることができたと思う。

とを確認し、意欲を高める。

- ・ 一番伝えたい思いや情報を商品の売りとして明確にして発表させる。
- ・ プレゼンテーション(各グループ2分)を行う。
- ・ 質問や感想をワークシートに書き、発表させる。発表者も自己評価をする。
- ・ 自分のグループと比べて考えた質問を取り上げて発表させるようにする。
- ☆ 発表のポイントを思い出させ、どのように伝えたらよいかについて声かけや働きかけをする。
- ・ 審査員の方には各グループのお菓子を配っておき、食べながら見てもらう。

- ・ グループごとにブースを用意し、作っておいたお菓子をふるまう。
- ・ 審査員や来て下さっている方にしっかり声をかけ、商品の売りをPRさせる。
- ・ 食べた方から、廊下に掲示した表にシールを貼ってもらい投票していただく。

- ・ 審査員の方に発表していただく。
- ・ 児童のこれまでの活動やアイデアを認める声かけをし、充実感を得られるようにする。

- ・ ゴールが達成できたかどうかを振り返らせる。
- ・ 自分についての力や活動の感想を書かせる。
- ・ 結果を基に、全員で協力して販売していくことを告げる。

- ・ 伝えたいことを相手に分かりやすく表現している。

【表現力(エ)①】
(行動観察・ワークシート)

第二のお土産開発プロジェクト！ 〇ー1グランプリ2012

6年 組名前

月 日

学習課題

来てくださった方が備後餅の良さを感じられるように、分かりやすく伝え、
〇（お土産）ー1グランプリを成功させよう！

	グループ	グループ	グループ
質問や感想			

(◎よくできた ○できた △少しできなかった ×できなかった)

発表のゴール		聞くゴール	
レベル③ 一番伝えたいことをアピールするための工夫ができた。	○	レベル③ 自分のグループの発表と比べての感想や質問を伝えることができる。	○
レベル② 発表ポイントを全てクリアできた。	○	レベル② 感想や質問を 〃 回伝えることができる。	○
レベル① 発表ポイントを3つ以上クリアできた。	○	レベル① 感想や質問を書くことができる。	○

☆一時間でがんばったことを文章でまとめよう。(どんなことをやった・どんな力がついた)

単元構想図

新市伝統つなげ隊！〜地域の宝を未来に残そう〜

第6学年〈主な学習活動〉

地域と自分のつながりを考えよう

- ・課題設定「地域の宝を見つけよう」
- ・地域調査（新市の史跡・遺跡めぐり，資料館見学）
- ・まとめ

学習計画を立てよう

- ・史跡・遺跡見学、資料館見学、地域の方の聞き取りを通してこれからの課題を設定する。
- ・活動の計画を立てる。

緋の伝統つなげ隊！

- ・新市伝統の緋の良さや緋への思いを引き継ごう！

☆緋商品開発プロジェクト！

①緋カルタ

バージョンアップ大作戦！

- 卒業生の思いを引き継いでカルタを商品化しよう！
- ・課題設定・活動計画
- ・調査（専門家・個人調べ・藍染体験）
- ・パンフレットにまとめよう。
- ・袋・ブランドロゴを考えよう。
- ・緋カルタを販売しよう。

②第二のお土産開発

プロジェクト！

- 新市のお土産になる緋 PR 商品を開発しよう！
- ・新市の商品調査
- ・課題設定・活動計画
- ・調査（専門家・職人・個人調べ）
- ・プレゼン大会（0-1 グランプリ）
- ・お土産の商品化
- ・活動のまとめ，振り返り

☆緋 PR 大作戦！

①緋ファッションショー

復活プロジェクト！

- ・活動計画（目標設定・役割分担）
- ・調査（専門家）
- ・グループに分かれて準備をしよう。
- ・緋や地域への思いを意見文にまとめよう！
- ・ファッションショーを開こう！
- ・活動のまとめ，振り返り

☆綿を育てよう！

- 緋の材料の綿を育てよう！
- ・活動計画
- ・綿について調べよう！
- ・草取り
- ・土づくり
- ・植えつけ
- ・水やり
- ・除草作業
- ・収穫
- ・育てた綿で作ろう！
- ・専門家に教えてもらおう！

☆くわいを育てよう！

- 福山特産のくわいを育てよう！
- ・活動計画
- ・くわいについて調べよう！
- ・草取り
- ・土づくり
- ・代かき
- ・植ええ
- ・水管理
- ・除草作業，害虫駆除
- ・収穫
- ・くわいを使って古くから伝わる料理を学ぼう！

地域・家族にありがとうプロジェクト！

- 地域の方や家族に活動での学びと感謝の気持ちを伝えよう！
- ・ありがとう会の企画
- ・準備（招待状・調理・お土産）
- ・ありがとう会の開催（くわいで伝統料理・発表）
- ・振り返り，自分と地域とのつながりを考えよう！

輝く未来につなげよう！

- ・学んだことを振り返り，自分の成長を確かめよう！
- ・「12歳の主張」
これからの未来に向けて自分の思いをスピーチしよう！

〈他教科等とのつながり〉

白神山地（道徳）
大昔の暮らしと国の統一（社会）

土石流の中で救われた命（道徳）
町のよさを伝えるパンフレットをつくろう（国語）
相手の意見を聞き取り、自分の主張を伝えよう（国語）
伝統文化を楽しもう（国語）
生活に役立つものを作ろう（家庭）
明治維新から世界の中の日本へ（社会）

うちら“ネコ”の手ボランティア（道徳）
修学旅行の夜（道徳）
思いを形にしよう（家庭）
読み取ったこと，感じたことを表現しよう（国語）
自分の考えを明確に伝えよう（国語）
和音の美しさを味わおう（音楽）
織る・編む・組む（図画工作）

空きカンのゆくえ（道徳）
地域とのつながりを広げよう（家庭）
食事をもっと工夫しよう（家庭）

聞く人の心に届くように発表しよう（国語）
神父さまはマスクマン（道徳）
学校生活を振り返って（特別活動）

第6学年 各教科・領域等を関連付けた年間学習計画

月	総合的な学習の時間 [新市伝統つなげ隊！ ～地域の宝を未来に残そう～]	つきたい力					道徳	教科・領域
		学習への意欲	学ぶ力			生活活用力		
			課題発見力	課題追究力	表現力 自己評価力			
4	地域と自分とのつながりを考えよう ○ふるさと新市、福山の宝を見つけよう！ ・新市の史跡・遺跡巡り，博物館見学	●	●					社会 「大昔のくらしと国の統一」
5	学習計画を立てよう ○1年間の学習計画を立て、見通しをもとう！ ・史跡・遺跡巡り，資料館見学，地域の方の聞き取りを通してこれからの課題を設定する。 ・活動の計画をたてる。	●	●				主題「郷土を愛する心」4-7 資料名「白神山地」	国語 「町の良さを伝えるパンフレットをつくろう」 国語 「相手の意見を聞き取り，自分の主張を伝えよう」 国語 「伝統文化を楽しもう」
6	緋の伝統つなげ隊！ 福山特産つなげ隊！	●	●				主題「支え合い」2-5 資料名「土石流の中で救われた命」	家庭 「生活に役立つものを作ろう」 社会 「明治維新から世界の中の日本へ」
7	☆緋商品開発プロジェクト ①緋カルタバージョンアップ大作戦！ ・課題設定 ・活動計画を立てよう。 ・調査（専門家からの聞き取り・個人調べ・藍染体験） ・パンフレットにまとめよう。 ・グループに分かれて作ろう。 (袋・ロゴ・パッケージ・緋グッズ) ・緋カルタを販売しよう。 (値段設定・販路設定・広報活動) ・活動を振り返ろう。 ☆綿をそだてよう！ ・綿作りの計画をたてよう！ ・綿の育て方を調べる ・植えつけ，手入れ ☆くわいをそだてよう！ ・くわいの育て方を調べる ・作業の計画を立てる ・代かき，植え，除草作業	●	●	●				
9	☆緋ファッションショー復活プロジェクト！ ・活動計画（目標設定） ・調査（専門家） ・グループで準備をしよう。 ・ファッションショー①（夏祭り） ・振り返ろう。 ・緋や地域への思いを意見文にしよう！ ・グループで準備をしよう。 (シナリオ・歌・表現・小道具) ・ファッションショー②（体育館） ・振り返って改善しよう！ ・ファッションショー③④（福祉祭り・広島自慢発表大会） ②第二のお土産開発プロジェクト！ ・活動計画（目標設定） ・商品調査 ・調査（専門家） ・新商品開発をしよう。 ・O-1グランプリ（新商品プレゼン大会）を開こう！ ・新商品を販売しよう！（値段設定・販路設定・広報活動） ・活動を振り返ろう。 観察	●	●	●			主題「自分の責任」1-3 資料名「修学旅行の夜」 主題「人のためにできること」4-4 資料名「うちの“ネコ”の手ボランティア」 主題「相手の気持ちを理解するために」2-3 資料名「明日香と弥生」	家庭 「思いを形にしよう」 国語 「自分の考えを明確に伝えよう」 国語 「読み取ったこと，感じたことを表現しよう」 国語 「自分の考えを明確に伝えよう」 音楽 「和音の美しさを味わおう」 図画工作 「織る・編む・組む」
10	☆綿を収穫しよう！ ・綿を収穫する。 ・綿をどうするか計画を立てる。 ・調査（専門家） ・綿を糸にして織ろう！ ☆くわいを収穫しよう！ ・くわいを収穫する。 ・販売の準備をしよう。 (価格設定・袋詰め・看板作成) ・販売しよう！（福祉祭り）	●	●	●				
12	地域・家族にありがとうプロジェクト！ ☆地域の方や家族に活動での学びと感謝の気持ちを伝えよう！ ・ありがとう会の企画 ・準備（招待状・調理・お土産） ・ありがとう会の開催（くわいで伝統料理・発表） ・振り返り，自分と地域のつながりを考えよう！	●	●	●			主題「地域の一人として」4-1 資料名「空きカンのゆくえ」	家庭 「地域とのつながりを広げよう」 家庭 「食事をもっと工夫しよう」
1	輝く未来につなげよう！	●	●	●			主題「目標を持って生活」1-2 資料名「神父さまはマスクマン」	国語 「聞く人の心に届くように発表しよう」 特別活動 「学校生活を振り返って」
2	☆学んだことを振り返り，自分の成長を確かめよう！ ・自分の成長を振り返る ・「12歳の主張」	●	●	●				
3	☆これからの未来に向けて自分の思いをスピーチしよう！ (家族へ・五年生へ) ・つけた力を今後の生活に生かそう。	●	●	●				

